

施工前の注意点

- 内窓・特殊なプラスチック製の窓・フィルム貼りや着色などの処理・物理的な加工を表面に施したガラス・鏡には使用しないでください。
- 施工する対象物の状況により、マスキング作業を行って下さい。
- 強固な被膜の場合、手作業では効率が悪い(時間がかかる)ので、機械研磨でご対応ください。

ウロコの除去 ※ポリッシャー研磨の場合

- ウロコ落としZEROハード



- ウロコ落とし用パッド (対象物により適したパッドをご使用ください)



ハードパッド
(温泉施設用)



ソフトパッド
(鉄道車両用)



ウールパッド
(車両用)

- ポリッシャー



- 拭き取り用クロス



1 施工するガラス表面の砂や泥等の汚れを、きれいに洗い流してから作業して下さい。
ガラス面に霧吹き等で水をかけ、軽く濡れた状態にします。



2 液剤の容器をよく振って中身を攪拌します。
液剤をガラスに適量(パチンコ玉2〜3個分)付け、スポンジ等で30〜40cm角に均一に塗り広げます。



3 ポリッシャーに専用パッドを装着し、低速回転で研磨します。約30cm角ずつ縦横にクロスカットで確実に研磨除去してから次の部分へ移行して下さい。

乾燥した状態で磨くとキズの原因になりますので、適時補水してください。



4 研磨完了後、ガラス面を液剤が残らないようきれいなクロスで拭き取るか、水で洗い流して下さい。汚れが完全に落ちらない場合は、2、3の作業を繰り返して下さい。

※手磨きの場合

- ご家庭浴室の鏡・・・ハードパッド



- 乗用車のガラス・鏡・・・スポンジパッド



1 ガラスを軽く濡らし、パッドに液剤を適量付けて10〜15cm四方を磨きます。
液の伸びが悪くなったら適時補水してください。



2 液剤が残らないようきれいなクロスで拭き取るか、水で洗い流して下さい。
ハードパッド使用時は、1カ所だけを重点的に磨くと傷が入る恐れがありますのでご注意ください。

対象物に対する液剤・パッド適合表

対象物や被膜の厚さにより、使用する液剤とパッドを下の表を参考に選択して下さい。

◎・・・研磨痕の恐れなし

○・・・まれに軽微な研磨痕の恐れあり

△・・・軽微な研磨痕の恐れあり

×・・・研磨痕の恐れあり

ウロコ落とし ZERO ハード (ウロコ被膜の除去用)



機 材	パッド	乗 用 車			温泉施設・浴室	
		フロントガラス	フロント以外のガラス	サイドミラー	ガラス	鏡
シングル ポリッシャー 	ハードパッド 	×	×	—	○	×
	ソフトパッド 	△	△	—	◎	○
	ウールパッド 	◎	◎	—	◎	◎
オービタル サンダー 	ハードパッド 	○	×	—	◎	◎
手磨き 	ハードパッド 	△	×	△	○	○
	スポンジパッド 	◎	◎	◎	◎	◎

【お問い合わせ先】

【発売元】



〒601-8343

京都市南区吉祥院稻葉町 8

TEL:075-681-7868

FAX:075-681-7864

<https://hybridcoat-zero.com>